

旭 農

PTA ニュース

編集
発行

北海道旭川農業高等学校PTA事務局

2022年3月1日
(令和3年度)
No.140

卒業を祝して

PTA会長

中野渡 仁



卒業生の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。どうぞい

成長され今日のこの日を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

そして、校長先生をはじめ、先生方にはこれまで温かく時に厳しく、根気よく導いて下さいましたことを感謝致します。

卒業生の皆さんにとってこの三年間は悩みながら、不安と期待と希望の繰り返しだったと思います。一年生の終わり頃から新型コロナウイルスの感染拡大により、制限された学校生活において多くの葛藤や不安を感じながらも乗り越え無事に卒業を迎える事ができ嬉しく思います。

「高校の思い出は？」と聞かれると、修学旅行や学校祭、部活動など卒業行事を思い浮かぶと思います。卒業生の皆さんが在学中は、学校行事が中止や自粛といった形が多く、行事数としては少なかったと思

います。この不安で困難だった学校生活乗り越える為の重ねた努力や絞った知恵、仲間や周囲への気遣いは、皆さんの成長に大きくつながつていきます。今後も未だ予測できない環境や変化が、私たちの前に立ちほだかることも考えられます。こうした経験は、今後の人生に必ず生かされ、困難は人を強くするのです。

「挑戦することを恐れるな、自分が挑戦しないことを恐れる」

これは、私が高校生の頃に活躍していたNBAプロ・バスケットボール選手 マイケルジョーダンが残した言葉です。バスケットボールの神様と呼ばれた彼も常に挑戦し続けたように皆さんのこれから的人生においても、やりたい事や自分の夢に挑戦し続け、困難な事があっても乗り越えて、力強く生きて行つてほしいと願っています。

「やればできる。」は、
「やれば成功する。」ではなく
「やれば成長できる。」

卒業生の皆さんの前途が充実した素敵なものになることを心から願っております。
ご卒業おめでとうございます。

感謝

校長 田村 弘樹



三月一日、三年生一五七名が本校を旅立ちます。保護者の皆様にはこれまで、本校教育にご支援をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。三年生の保護者の皆様には、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げますとともに、この二年間、新型コロナウイルス感染症への不安や緊張感のなか、臨時休校はじめ学校教育の制限措置、予防対策等、コロナ禍での高校生活に多大なるご理解とご協力をいただきましたこと、感謝申し上げます。

さて、卒業生の皆さんご卒業おめでとうございます。三年前、皆さんが入学とともに私も旭農に赴任しました。入学時の個人写真台帳をもとに、皆さんの顔と名前を全て覚えようと努力しましたが、かなり厳しい結果となりました。自分のことを棚に上げたうえで、これは三年間で皆さんが逞しく成長され、入学時の写真では追いつけなかったこと。マスクの着用が日常化し、感染予防のため

め対面での会話が控えざるを得なくなつたことが主な要因であると勝手に分析しております。目は口ほどに物を言う」という諺もありますが、さすがにマスクで顔の半分以上が覆われていては、相手の感情や思いを読み取ることも難しいものがあります。こんな時代だからこそ、他者への思いやりや違いを認め合うことが大切ですが、皆さんは見事にそれらを実践してくれました。また、感染予防を最優先にした学校生活は、皆さんに多くの我慢や忍耐を強いることになりましたがこのような中、今年度は「どういう工夫をしたか」それができるか」という攻めの発想が随所に見られ、生きるうえでのたくましさや強さ、そして元気を皆さんからいただきました。加えて、進路活動については、三年間の集大成として自己目標を高く掲げ、進路実現に「挑戦」する意識と行動力、学びへの真摯な姿勢は、二年生の良き模範となりました。

旭農は卒業後も保護者につぐ二番目の「degree」評価者(十二月分散集会で皆さんを見守り応援しています)。

卒業に寄せて

農業科学科

加藤 頼亜



高校生活を振り返って

私達の三年間は入学したのが昨日に感じるほど短く感じます。新型コロナウイルスの影響で一年の冬から受け、休校や短縮授業が続く外部との交流活動が従来通り行えなかったり、無くなつたりと、かなりの制限を受けながらの三年間になりました。ですが、制限がある

食品科学科

三年間を振り返って

小坂橋李帆



旭川農業高校に入学して、他の学校では経験できないようなことをたくさん体験した三年間でした。

一年生の時には行事もたくさんあり、「これから卒業するまでたくさん思い出を作っていくんだろう」と期待していたのですが、その年の冬から新型コロナウイルスが流行し始め、それから学校に行けない日が増え、なかなかクラス全員が揃わなかったり、それまでと生活は一変しました。高校生活で一番のイベントである見学旅行にも私は行けませんでした。しかし、先生方が何度も旅行先や日程を変更して私達が行けるように毎日遅くまで話し合いを行っていたという話を聞きました。行けなかったことは残念ですがそこまで

中でも生徒会の努力により今年度は学校祭や体育祭を開催することができました。体育祭ではクラス全員が一致団結することができ、見事、総合優勝することができました。最後の思い出を残すことができた。また、担任の峯田先生は、進路活動の際、多忙の中、クラス全員の進路を我が娘、息子のように関心を持ってサポートしてくださり、クラス全員が感謝の気持ちでいっぱいでした。

高校卒業まで来ることができたのは自分たちの力だけではなく、保護者の方や先生などの様々な方々のおかげだと思っています。本当はいろいろとごさいます。これからの進路で辛いや壁にぶつかつてしまいうことがあろうと思いますが、この三年間で学んだことを活かして頑張りたいと思います。

していた、先生方や関係者の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。先生方、保護者の方々、そしていろいろなことに携わっていただいた関係者の方々、私達の高校生活を支えてくださりありがとうございました。皆様のおかげで充実した三年間になりました。高校で学んだことを卒業後も活かせるように頑張ります。

森林科学科

松村 梓



高校生活を振り返って、二年生で新型コロナウイルス感染症がはやり、楽しみにしていた修学旅行が中止になるなど、学校生活にたくさんの影響を受けましたが、例年と違うからこそ楽しかったことなどがあり頑張ることができました。

三年間学校の送り迎えやお弁当作り、意見がぶつかり合って喧嘩をして口を利かない日が何度もあり、それでも自分の身の回りのことをきにかけてもらい高校生活三年間を送らせてくれた家族。また、三年間勉強だけでなく高校卒業後、社会にでるうえで大切なことを教えてくれた担任の先生。そして、自分のことなのに樂觀的にとらえ頑張ろうとしなかったため、多くの先生方にたくさん迷惑や心配をかけましたが最後まで協力していただくことができました。

高校生活三年間を無事に終えることができたのは、保護者の皆様やたくさん先生方・登校するわたしたちを見守ってくれた地域の方々のおかげです。今後またたくさんの方々に感謝し、学んできたことを忘れずに人として成長できるように頑張っていきたいと思っています。

生活科学科

島元 心愛



私の高校生活三年間を振り返ってみます！

まずは一年生。入学したての頃は、まだ学校のことでもわからず初めての事だらけで、慣れない環境の中で過ごすのがとても大変でした。次は二年生。これから頑張ると決めた矢先コロナの影響で臨時休業や分散登校、行事の中止など、スタートから大変でした。修学旅行も、行先や日時の変更、最終的に中止。時間が過ぎるのがとても早かったです。そして、三年生。特に学校祭が一番思いに残っています。クラスパフォーマンスや団旗で優勝！次は進路活動。みんなの頑張りと周りの先生のおかげで無事進路を決めることができました。

この三年間、コロナの影響がたくさんありましたが楽しい高校生活を送ることができました。毎日お話しをお弁当をつくってくれ、様々な面で支えてくれた保護者の皆様ありがとうございました。そして今泉先生、三年間ありがとうございました。特に進路の時はお世話になりました。本当にありがとうございました！

一年を振り返って

一学年主任

金枝 有子

新入生と呼ばれていた一年生が、早くも二年生になろうとしています。マスクを着用して登校しなければならず、昨年の夏は分散登校の補充のために七月末まで授業があり、猛暑

の中で体調を崩すほど苦しい思いをした生徒もいました。マスクを外して笑い合い、向かい合っておしゃべりをしながら食事をする生徒の姿を思い出しています。学級担任としても、マスクを付けた顔しか見ることができず、楽しそうな笑顔に触れられず、気持ち悪いです。

高校での生活を重なるうちに、すっかり旭農生らしくなりました。学校祭、体育祭、収穫感謝祭など大きなイベントは例年に比べて規模は縮小されましたが実施でき、日常行われる座学や実習にはしっかりと取り組む、落ち着いた雰囲気でも過ごしています。

廊下ですれ違うたびに大きな声で挨拶ができる生徒が多く良好な日常ですが、月に一回ほど行っている身だしなみ点検においては、校則に違反をして指導を受ける生徒がやや目立つように感じられます。ルールを守ることは、個人の信頼や集団生活を送る上で必要なことです。今までできなかったことも繰り返し行うことで自然に身につけられるように継続して指導に当たっていると思います。

次年度も引き続きご家庭のご協力を頂きながら指導に当たっていきますので、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

二学年主任

高野 敦也

卒業生の皆さん、卒業生の保護者の皆さん、ご卒業おめでとうございます！私の赴任と同じ年に入学してきた生徒なので、思い出がたくさんあります。これからも健康に留意して頑張ってください。

今年度もコロナに振り回されました。地域の方々には本校の特色を理解してもらい、学校祭は来客入場禁止。職業観を身に付ける大切なインターンシップは実施できないクラスがありました。意見対立がありながらも妥協点を見つけて計画する自主研修の削除。すべて残念でなりません。しかし、いずれコロナは収束し、「自分たちの高校時代はコロナで制約されたから学校祭中止、自主研修も出られなかったんだぞ！」今の高校生はいいな。家族の体調が悪い時なんか、自分はピンピンしてたけど強制的に学校休まないといけないなんてだぞ。と懐かしむようには笑って話そう。それができるのではないのでしょうか。そのように考えましょう。そして、このような高校生活だからこそ、得られるものも多いと思うようにしましょう。

さあ、来年度はどうとう最終学年です。進路決定の大事な時間を過ごすことになりました。特に一二月から三月までの期間、進路について考えていく大切な授業がたくさんあります。みなさんが考えなければいけないことは、どのようにすれば幸せな人生を送ることができるかということです。幸せな人生を送るためにも卒業生同様、納得した進路実現ができるように頑張ります！

卒業担任より

祝・卒業

三A担任

峯田 英恵



卒業生のみなさん、おめでとうございます。みなさんと出会って三年が経つことを思うと、時の流れの速さをしみじみと感じます。

三Aの生徒たちはとにかく個性豊かで、笑いの絶えないクラスです。SHRの日直のスピーチでは、学校生活や趣味、進路の話などを時に冗

談や脚色を交えて語り、何度も笑わせてもらいました。コロナ禍でこれまで日常として信じていたものが奪われ、楽しみにしていた数々の行事が中止になる中でも、前向きに高校生活に臨んでいました。勉強はあまり好きではない生徒たちですが、何かやるとなるとそこに楽しみを見つけて取り組む姿勢が素敵でした。特に今年度の体育祭、全員一丸となつて取り組み、総合優勝の喜びを分かち合えたことは、心に残る思い出の一つとなつていくことでしょう。

そんな愛すべき三Aのみなさんと別れは寂しいものではありますが、それぞれの新たな出発を心から祝い、幸せを願っています。

そして、最後になりましたが、保護者のみなさまにおかれましては、ご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。担任として至らぬ点多々ありましたが、温かく見守りください。本当にありがとうございました。

これからも負けるな

三M担任

梅田 英一



平成三十一年度入学生一五七名の生徒・保護者の皆様、卒業おめでとうございます。

保護者の皆様には今まで多くの支援ご協力を賜り、本当にありがとうございました。この学年は、一急激な社会的変化の中でも主体的に活躍できる生徒を育てることを目標に掲げ、スタートを切りました。思いもかけずコロナウイルスの流行に見舞われ二年生最大の行事である見学旅行が当初の計画案での台湾から国内に変更、延期そして中止になりました。

た。「国際理解と国際交流の推進」がこの学年の大きな目的の一つであったことを考えると非常に残念です。また、生徒・保護者の皆様はパスポートの準備や旅行者地、実施日時の変更などでご迷惑おかけしたことをこの場をお借りしてお詫言申し上げます。三年間を通して不十分な指導ではありましたが、概ね目標を達成できたと考えています。コロナ禍で活動が制限される中でも、農業クラブ活動では全国大会に出場する活躍を見せてくれました。部活動でも高体連・高文連での活躍は立派でした。進路は多くの先生方に指導して頂きほぼ全員が決定しました。コロナの流行は大きな社会の変化をもたらし、今後も先を読むことが難しい時代が続くことが予想されます。卒業生の皆さんは本校で培ってきた豊かな心や知識・技能を発揮して主体的に社会に貢献してほしいと思います。これからも保護者や皆さんと関わった人に感謝の気持ちをお忘れず、健康に留意し活躍することを期待しています。

三年間ありがとうございました

三 F 担任

大村 竜二



卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては三年間、各教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに、深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、年末より卒業アルバム編集作業を続けました。写真を見ると、皆さんの成長を改めて実感します。一年生の宿泊研修では、

入学間もない時期ということもあり、若干緊張しながらも、富良野・美瑛の自主研修やハイキングを通して交流を深めていきました。二年生の写真になるべく全員マスク姿になってほしいです。新型コロナウイルスの影響で様々な制限があるなかでも、収穫感謝祭や体育祭など、笑顔で前向きに取り組んでいる姿がありました。三年生では最高学年となり、学校生活全般を通して皆さんが中心となつていく様子が見て取れます。また、写真には残っていませんが、それぞれの進路に向けて、例年になく暑い夏も登校し、必死に努力していた姿も思い起こされます。

卒業おめでとうございます

くコロナ禍での成長く

三 L 担任

今泉 純一



平成最後に入學した卒業生、保護者の皆さん卒業おめでとうございます。順風満帆に高校生生活を送ることができたと思います。

活がスタートしたのも東の間、一年の最後に『新型コロナウイルス』が出現……。私も今までの人生で経験したことのない、ある日突然『臨時休校』になるということになりそれからは『感染症対策』を講じた上で

の生活となつてしまいました。何も準備ができないうまま二年生に進級……。新たなスタートだと切り替えたもののすぐに二度目の『臨時休校』となり、六月に再開。部活動の大会や学校祭、そして高校生活最大の行事であった見学旅行も中止にせざるを得ない状況となつてしまいました。正直みんなは何て声をかけていいかわからない状況でしたが、みんな前向きに学校生活を送ってくれたことが本当に救いました。

今年度の進路指導について

進路指導部長 高澤 崇

三年生ならびに保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。卒業生の新生活が充実した素晴らしいものとなりますよう、心からお祈り申し上げます。

大半の生徒が進路実現を果たしています。民間就職分野では昨年度に引き続き、令和4年2月1日現在の進路決定率は九八・八％、全体での進路決定率は九八・七％に達しています。例年と変わら



第2回進路(12月実施)トークにて2年生に進路活動体験談を話す3年生

令和4年2月1日現在

種 類	農業科学	食品科学	森林科学	生活科学	総 計
就職	公務員	2	4	14	21
	民間就職	14	16	15	62
進学	大学	6	2	1	12
	短大	0	6	0	11
	専門	15	12	8	48
その他・未定		1	1	0	3
総 計		38	41	39	157

のホッとした姿、そして、進路が決まってく安堵し喜んでる姿……。この場面を共有することができ感謝しています。

このように色々な思いや葛藤があつたと思いますがコロナ禍であつても成長してくれ卒業式を迎えることができました。まだまだ『新型コロナウイルス』との闘いは続くとは思いますが、その中でも充実した生活を送ってくれることを祈っています。

最後になりましたが、保護者の皆様には至らぬ担任をどんなときも温かく見守っていただき心より感謝申し上げます。また、お子様の成長を陰ながら見守ることができれば幸いです。本当にありがとうございました。

きコロナ禍での活動になりました。昨年度はその影響もあり内定率が下がりましたが、今年度はコロナ禍で制限された生活に慣れずぐに応募したあり就職試験解禁後すぐに応募した生徒の内定率は九六・六％と近年では一番高い数値となりました。これも三年生が早くから高い意識をもつて就職活動に取り組んだ結果と言えます。夏休業中も登校し、履歴書作成や面接練習に励んでいた姿が思い出されます。

公務員分野では、ここ数年希望者が増加しており、今年度も多く生徒が公務員採用試験を受験しました。進路指導部や学科で例年開講している公務員対策講習も新型コロナウイルス感染拡大による分散登校のため当初予定していた開講日時から変更もありましたが無事に全日程を終了することができました。合格者も多く、国家公務員(林業・北海道職員・農業・林業・土木・一般行政)・上川町村会等延べ四十名が合格しました。

進学分野では学校推薦型選抜、総合型選抜を中心に受験し七一名が合格しました。今年度の特徴として四年制大学の合格者や特待生試験合格者が若干多いことが挙げられます。不合格者も少なく順調に進んだという印象です。

最後になりますが、昨年度に引き続き、今年度の三年生もコロナ禍で思うような進路活動ができなかった生徒も多かったと思います。しかしそんな中でも合格や内定勝ち取りました。将来、社会に出たときにコロナ禍に進路活動を頑張るそして乗り切った世代として活躍することを願っています。



高体連・高文連などの記録

◆野球部

◎第74回秋季北海道高校野球大会
旭川支部予選

1 回戦 対 東 川 23 対 0
2 回戦 対 旭川西高 0 対 9

◆サッカー部

◎第100回全国高校選手権大会
北海道大会旭川地区予選

1 回戦 対 旭川明成 0 対 4
◎第33回全道ユースフットサル選手権大会
旭川地区大会

予選リーグ 対 旭川永嶺 0 対 6
対 富良野 0 対 3
対 旭川実業 0 対 10

◆ソフトテニス部

◎第51回北海道高等学校
新人ソフトテニス選手権大会
シングルス 女子

予選リーグ敗退
◎第47回全日本高等学校選抜
ソフトテニス大会旭川支部予選会

団体 男子 予選リーグ敗退
団体 女子 決勝リーグ進出

◎第58回北海道高等学校
インドアソフトテニス選手権大会
旭川地区予選会の結果

ダブルス 男子 1 回戦敗退
立岩(1F)・山下(2A) 1 回戦敗退

宮島(1A)・佐藤(1A) 1 回戦敗退
吉田(1M)・山根(1F) 1 回戦敗退

ダブルス 女子 1 回戦敗退
澤井(2M)・工藤(2M) 1 回戦敗退

餌取(1F)・佐々木(1A) 2 回戦敗退
◎バドミントン部

◎第73回北海道選手権大会旭川地区予選会
男子Ⅱ部シングルス

山本(2F) 第3位
根本(1M) 4 回戦進出

奥山(1A) 3 回戦進出
高橋(2F) 1 回戦敗退

藤原(1F) 1 回戦敗退
男子Ⅲ部シングルス

三島(1M) 1 回戦敗退



ソフトテニス部



弓道部



硬式野球部



吹奏楽部



男子バスケット部

女子Ⅱ部シングルス

宮本(2M) 準優勝
二階(2A) 3 回戦進出

堀江(1M) 2 回戦進出
千代(2A) 1 回戦敗退

男子Ⅱ部ダブルス 4 回戦進出
山本(2F)・根本(1M) 2 回戦進出

高橋(2F)・藤原(1F) 優勝
女子Ⅱ部ダブルス

宮本(2M)・二階(2A) 優勝
◎令和3年度北海道高校新人大会
旭川地区予選会

男子Ⅱ部シングルス 1 対 3
男子Ⅲ部シングルス 0 対 3

女子Ⅰ部シングルス 1 回戦敗退
宮本(2M) 準優勝

女子Ⅱ部シングルス 1 回戦敗退
三島(1M) 4 回戦進出

高橋(2F) 1 回戦敗退
奥山(1A) 1 回戦敗退

山内(1A) 1 回戦敗退
根本(1M) 1 回戦敗退

三島(1M) 1 回戦敗退
女子Ⅰ部シングルス

宮本(2M) 1 回戦敗退
女子Ⅱ部シングルス

二階(2A) 1 回戦敗退
堀江(1M) 1 回戦敗退

千代(2A) 1 回戦敗退
◎令和3年度全旭川高校生新人卓球大会
男子団体 予選ブロック敗退

男子ダブルス 準々決勝敗退
佐々木(1F)・椎名(1F) 1 回戦敗退

坂田(2A)・善方(2F) 1 回戦敗退
村田(2A)・芳賀(2F) 1 回戦敗退

宮田(2A)・木下(1F) 1 回戦敗退
男子シングルス

善方(2F) 3 回戦敗退
村田(2A) 3 回戦敗退

佐々木(1F) 3 回戦敗退
椎名(1F) 3 回戦敗退

坂田(2A) 3 回戦敗退
芳賀(2F) 2 回戦敗退

菅原(1A) 1 回戦敗退
男子ダブルス

大島(1M)・有富(1M) 2 回戦敗退

女子シングルス

大島(1M) 2 回戦敗退
有富(1M) 1 回戦敗退

◎第37回旭川支部高等学校陸上競技秋季大会
旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場

【男子】 太田(2A)円盤投げ 32M58(1位)全道新人出場
谷(1F)円盤投げ 25M39(3位)全道新人出場

【女子】 古川(2L)やり投げ 26M05(2位)全道新人出場
布施(2L)円盤投げ 24M24(3位)全道新人出場

◎第10回旭川地区高等学校弓道大会兼
第75回国民体育大会

北海道北部地区旭川予選会
国体全道北部地区予選会

出場権獲得
◎桑原(2F)・田西(3A)・吉川(3A)
旭川支部予選会

◎第67回北海道高等学校弓道競技大会
旭川支部予選会

男子個人決勝進出
◎田西(3A)・桑原(2F)
男子個人決勝進出

◎第42回旭川夏季弓道大会
男子団体3位

男子個人2位 桑原(2F) 佐藤(1M)
◎第43回北海道高等学校弓道選抜大会
旭川支部予選会

男子団体優勝
◎高宮(2A)・桑原(2F)・石田(1F)
奥山(1F)・鈴木(1F)

男子個人3位 桑原(2F)
◎男子個人決勝進出 有木(1L)
◎第43回北海道高等学校弓道選抜大会
北海道大会

男子団体決勝進出
高宮(2A)・桑原(2F)・石田(1F)
奥山(1F)・鈴木(1F)

男子個人4位 桑原(2F)
◎第73回旭川秋季弓道大会
男子団体1位

高宮(2A)・佐藤(1M)・鈴木(1F)
男子個人 1 位 高宮(2A)

3 位 田西(1F)

◎美術部
令和3年度北海道高文連上川支部
美術展・研究大会

入選 齋藤(2L)
佳作 相澤(3A)

◎第55回全道高等学校
美術展・研究大会参加 齋藤(2L)

◎書道部
第43回ふれあい書道展

特選 中井(2A) 藤田(2A)

奨励賞 飛弾野(3M) 小原(3L)
豊田(1A) 安田(1A)

◎令和3年度北海道高文連上川支部
書道展・研究大会

特選 飛弾野(3M) 小原(3L)
秀作 中井(2A) 藤田(2A)

◎第65回全道学校書道展
秀作 小原(3L) 中井(2A)

藤田(2A) 渡辺(2A)
豊田(1A) 安田(1A)

◎写真部
令和3年度北海道高文連上川支部
写真展・研究大会

金賞 安田(1M)
銅賞 宮崎(2L)

入選 舩田(3A) 狗飼(3F)
鈴木(3F) 大武(2M)

◎令和3年度北海道高文連
◎第45回全道高校写真展・研究大会
入選 舩田(3A) 鈴木(3F)

農業クラブ大会の記録

令和3年度旭川農業高校農業クラブ
実績発表大会結果

◎学校代表 地域大会開催地・深川市
(一) Ⅰ類生産流通・経営に関する研究活動

◎農業科学科(水稲班) 発表題目…北方型稲作の更なる可能性の
追求…酒造好適米の郷土プラ

ンド確立への道…Rice Design
◎生活科学科(アグリデザイン班) 発表題目…オーガニックフラワーの調査・
発表題目…研究目標に貢献

◎食品科学科(米粉班) 発表題目…お米がもつ魅力。米粉の栄養
を生かした食品開発編

◎食品科学科(乳加工班) 発表題目…旭農フロマージュの製造2021
生産効率の向上とアイデア

レシビの考案
◎食品科学科(中華まん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～

◎食品科学科(中井さん班) 発表題目…食が地域を熱くする！
～医食同源で地域共創～



北海北海道大会全分野最優秀賞

佳作 狗飼(3F) 大武(2M)
宮崎(2L) 安田(1M)

◎吹奏楽部
第53回北海道アンサンブル
コンテスト旭川地区予選

金賞(サクソフォーン三重奏)
深山(2A) 堤(2L) 三好(2L)

◎演劇部
令和3年度北海道高文連上川支部
第71回演劇発表大会

優良賞
◎放送局
第44回北海道高等学校文化連盟
放送コンテスト上川支部第2位

自由発表部門 奨励賞
◎第3回SDGスクリエイティブアワード
ロカルアクション部門 札幌市長賞

◎図書局
令和3年度北海道高文連上川支部
第37回図書委員会研究 参加

◎食品科学科(微生物班) 発表題目…A Probe 2021…皆さんに
愛される甘酒を目指して

◎地域大会…優秀賞 全道大会…優秀賞
クラブ活動発表

◎農業クラブ執行部 発表題目…農業クラブはおもしろい！
～歩みを止めない農ク活動実践～

◎地域大会…最優秀賞 全道大会…優秀賞